



第7号 2023年12月

今年も残すところ、あと僅かになりました。この一年、「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム（『富山くすりコンソ』）プロジェクトへのご賛同および多くのご支援・ご協力をいただき誠に有難うございました。9月から12月までの取り組みのご報告と、今後予定している研修会やイベント情報をお届けいたします。

**【TOPIX!】医薬品業界の専門情報誌「国際医薬品情報」に森和彦事業責任者の特別インタビュー記事が掲載されました。**

「国際医薬品情報」2023.8.28号において、「世界レベルの製造人材を育成し医薬品産業のさらなる発展を図る」と銘打ち、『富山くすりコンソ』の事業責任者の森和彦が、コンソーシアム事業の概要、これまでの成果と今後の展望などについて、熱く語りました。是非、ご一読ください。



◇ 特別インタビュー「世界レベルの製造人材を育成し医薬品産業のさらなる発展を図る」

（提供：国際医薬品情報 編集部）は[こちら](#)からご覧いただけます。

**【会議（報告）】R5年度第2回「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムアドバイザリーボード会議を開催しました。**

10月6日に富山県民会館において、「第2回アドバイザリーボード会議」を開催しました。

新しいアドバイザリーボードメンバーも加わり、『富山くすりコンソ』の取り組み状況などについて、産学官連携や研究開発の実用化戦略、法務などの立場から活発な討論が展開されました。

会議では、新たにDX技術を活用した研究開発の推進やアカデミア発シーズの発掘・事業化支援、製薬企業等に必要とされる専門人材の育成確保などについて議論されました。



（写真左:会議の様子）



（写真右:アドバイザリーボードの皆さん 左から 宅間仁志委員、秦純子委員、高津聖志委員、菅田益司座長、脇坂盛雄委員、宮田健章委員、宮嶋勝春委員）



**【人材育成（予告）】 県内製薬企業担当者向けの二つの研修会を開催します。**

◎詳細につきましては、決まり次第、コンソ HP でご案内いたします。

**(1) 連続生産導入支援研修会**

日時：令和6年2月16日（金）

場所：パレブラン高志会館

講演：演題「ICH Q13 ガイドラインと医薬品製造・品質管理の動向（予定）」

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA） 松田 嘉弘氏

演題「エーザイにおける連続生産を用いた固形製剤開発への取り組み（予定）」

エーザイ株式会社 小川 真裕氏

**(2) QbD ワークショップ**

日時：令和6年2月28日（水）～29日（木）

場所：パレブラン高志会館

指導：『富山くすりコンソ』アドバイザーボード委員 宮嶋 勝春 氏

**【人材育成（報告）】「受託製造所の QA 交流会」を開催しました。**

11月20日（月）～21日（火）の2日間にわたり開催し、受講者21人が実務の中で判断が分かれるテーマを持ち寄り、5つのグループに分かれて活発に意見交換を行いました。

◇ 詳細は[こちら](#)

◇ 研修内容の詳細は[こちら](#)



**【人材育成（報告）】「ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース」を開催しました。**

9月4日から10月31日まで web にて開催しましたネクスト・ファーマ・エンジニア養成コースには、全国の薬学部・理工系大学の学生108名から申し込みがあり、そのうち43名の方が所定の課程を修了されました。

受講者からは、「大学・製薬企業・行政全体で医薬品産業に力を入れており『薬都とやま』という看板を背負う責任を感じたところが魅力的であった。」「このコースで学んだことを生かして将来世界で活躍ができるような研究者になりたい。」などの貴重なご意見・ご感想がありました。

◇ 研修内容の詳細は[こちら](#)

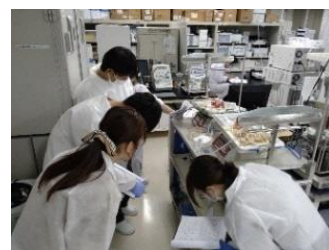
**【人材育成（報告）】「バイオ医薬品専門人材育成研修」を実施しました。**

9月から10月にかけて、学生、社会人それぞれを対象に、一般社団法人バイオリジクス研究・トレーニングセンター（BCRET）のご協力のもと、オンラインでの座学、神戸拠点での実習を行いました。

受講者からは「抗体医薬品を開発するために必要な一連の流れが把握でき、大変参考になった。」「実際に機材を操作してみることで、バイオ医薬品の培養・精製のスケール感を見ることができて良かった。」などの貴重なご意見・ご感想がありました。

◇ 学生向け研修内容の詳細は[こちら](#)

◇ 社会人向け研修内容の詳細は[こちら](#)



### 【研究開発（予告）】「環境調和型有機分子触媒」に関する研究成果の学会発表

『富山くすりコンソ』が支援する公立大学法人富山県立大学と協和ファーマケミカル株式会社（高岡市）の共同研究「植物由来の環境調和型有機分子触媒の開発」の成果を下記2つの学会で発表します。

- ・日本化学会 開催期間：令和6年3月18日～21日 会場：日本大学理工学部 船橋キャンパス
- ・日本農芸化学会 開催期間：令和6年3月24日～27日 会場：東京農業大学 世田谷キャンパス

### 【研究開発（報告）】富山県のスタートアップ支援プログラム「[T-Startup](#)」に選定されました

『富山くすりコンソ』の研究に参画している仁井見英樹教授（富山大学 学術研究部医学系）が設立した、富山大学発ベンチャーのLABTECHS 株式会社（富山市）が富山県の T-Startup 企業に選定されました。

LABTECHS 社は今後、T-Startup プログラムによる伴走型のハンズオン支援を受けながら、仁井見教授が開発した「高感度かつ迅速な無菌検査技術」の事業化を推し進めていきます。

10月27日に開催された県のイベントでは、仁井見教授が新田八朗・富山県知事から支援選定証を交付され、続くプレゼンテーションでは今後のビジョンが熱く語られました。



新田知事（左）から T-Startup 支援選定証を受け取る仁井見英樹教授

### 【イベント（報告）】産学官連携シンポジウム 2023 開催

10月6日（金）に産学官連携シンポジウム 2023 を開催しました。基調講演及びパネルディスカッションを通して、低分子創薬の可能性と展望を語り合い、いまだ期待値は高く、「産学官が一枚岩になって取り組む必要がある。」というメッセージが胸に響く大変有意義なシンポジウムとなりました。

◇ 詳しくは[こちら](#)



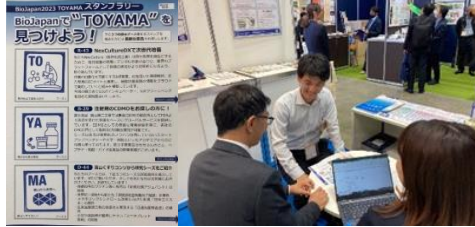
富山から世界へ

富山くすりコンソ  
産学官共創プラットフォーム

### 【イベント（報告）】「Bio Japan2023」 出展

10月11日（水）～13日（金）にパシフィコ横浜で開催された「Bio Japan2023」に出展しました。期間中、森俊介副事業責任者が主催者セミナーに登壇したほか、くすりの富山をPRするスタンプラリー企画「Bio Japanで“TOYAMA”を見つけよう！」を実施しました。

◇ 詳しくは[こちら](#)



### 【イベント（予告）】「関西バイオビジネスマッチング 2023」 参加

令和6年1月～2月に開催される「関西バイオビジネスマッチング 2023」に参加します。『富山くすりコンソ』からの研究成果の事業化に向けて積極的に発信して参ります。

◇ 詳しくは[こちら](#)

### 【ふるさと納税】ふるさと納税による応援寄付金の状況報告及びご支援のお願い

11月末までに、ワクワクとやま応援寄附金（ふるさと納税）を通じて、71名の方から178万5千円という多額のご寄付をいただきましたことに対し、心より感謝申し上げます。



今後とも、正副事業責任者をはじめ事務局職員一丸となって邁進してまいりますので引き続き、ふるさと納税を通じてのご支援を宜しくお願いいたします。 ◇ ご寄付は[こちら](#)から

### 【企業版ふるさと納税】企業版ふるさと納税による応援寄付金の状況報告及びご支援のお願い

セントラル科学株式会社（東京都文京区）様から、企業版ふるさと納税制度を活用し、富山県へ多額のご寄付をいただきましたことに対し、県から同社代表取締役社長江原康夫様に感謝状が贈呈されました。

ご支援に対し、心より感謝申し上げます。 ◇ 感謝状贈呈式の詳細は[こちら](#)



有賀県厚生部長 江原社長 森事業責任者

引き続き、企業版ふるさと納税を通じてのご支援を宜しくお願いいたします。 ◇ ご寄付は[こちら](#)から



**富山くすりコンソ**  
産学官共創プラットフォーム

それでは、皆さまどうぞ良いお年をお迎えください。



■本メールマガジンに関するご意見・お問合せはこちらまで

富山県厚生部くすり振興課くすりコンソーシアム推進班（「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム運営事務局）

E-mail : [ml-kusuri-toyama@pref.toyama.lg.jp](mailto:ml-kusuri-toyama@pref.toyama.lg.jp) TEL : 076-444-3943 FAX : 076-444-9636

Copyright © . 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム . All Rights Reserved. - 禁無断転用・引用



富山から世界へ

**富山くすりコンソ**  
産学官共創プラットフォーム